

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">総合演習 I</p>	<p>対象学科・学年 教育教福 1 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">高村 博正</p>		
<p>授業テーマ</p> <p>「学生」が「教師」になるためには、初年度においてどのような基本的訓練をすればよいかという点をみんなで考え、実践します。主に、教職を目指す人間としての基本的マナーの習得がテーマになります。</p>				
<p>授業の概要と目標</p> <p>フレッシュマン・キャンプで体験したコミュニケーションの重要性とむずかしさを、さらにこの総合演習の時間に体験してもらいたいと思います。</p>				
<p>評価方法</p> <p>毎回（15回）の出席と発表状況を評価します。学生←→教師評価も行います。</p>				
<p>テキスト</p> <p>特に指定しません。授業中に適宜、必要な情報は提示します。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>		
<p>参考書</p> <p>①「発音クリニック——小学校英語担当者の発音自己訓練法」 ②『これだ!!留学必携』</p>	<p>著者 高村博正 高村博正</p>	<p>出版社 本学『紀要』30 ふくろう出版</p>		
<p>授業スケジュール・内容</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入門講義 2. 「教師とは」KJ法と討論 3. 「私と教師——幼稚園」 4. 「私と教師——小学校」 5. 「私と教師——中学校」 6. 「私と教師——高校」 7. 子どもと私（1） 8. 子どもと私（2） 9. 子どもと私（3） 10. デモ授業体験（1） 11. デモ授業体験（2） 12. Moodleによる実習 13. デモ授業体験（3） 13. 討論（1） 14. 討論（2） 15. 最終授業と合評会 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 20px;"> <p>フレッシュマンキャンプの反省と討論。 KJ法を使い、討論します。 各自の体験（覚えている限り）を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 自分と教育への関わりを再検討します。 自分と教育への関わりを再検討します。 自分と教育への関わりを再検討します。 小学生に英語を教える授業を模擬的に行います。 幼稚園児に英語を教える授業を模擬的に行います。 時・場所・環境を超えた学習のチャンスを経験します。 自分の子どもに英語を教える授業を模擬的に行います。 将来の自分の教師像を発表します。 最近の子どもをめぐる種々の事件を考察します。 各自の研修の成果と教員に向けての自分の成長の結果を披露します。</p> </td> </tr> </table> <p>★教師になるための基礎訓練は、①時間厳守、②レポートなどの提出ルール、③敬語の使い方、④グループ活動の指導、⑤金銭処理、⑥その他を含みます。</p> <p>★「ゲスト・ティーチャー」を招聘して「実戦アクセス講義」の一環として特別授業を計画しています。</p>			<ol style="list-style-type: none"> 1. 入門講義 2. 「教師とは」KJ法と討論 3. 「私と教師——幼稚園」 4. 「私と教師——小学校」 5. 「私と教師——中学校」 6. 「私と教師——高校」 7. 子どもと私（1） 8. 子どもと私（2） 9. 子どもと私（3） 10. デモ授業体験（1） 11. デモ授業体験（2） 12. Moodleによる実習 13. デモ授業体験（3） 13. 討論（1） 14. 討論（2） 15. 最終授業と合評会 	<p>フレッシュマンキャンプの反省と討論。 KJ法を使い、討論します。 各自の体験（覚えている限り）を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 自分と教育への関わりを再検討します。 自分と教育への関わりを再検討します。 自分と教育への関わりを再検討します。 小学生に英語を教える授業を模擬的に行います。 幼稚園児に英語を教える授業を模擬的に行います。 時・場所・環境を超えた学習のチャンスを経験します。 自分の子どもに英語を教える授業を模擬的に行います。 将来の自分の教師像を発表します。 最近の子どもをめぐる種々の事件を考察します。 各自の研修の成果と教員に向けての自分の成長の結果を披露します。</p>
<ol style="list-style-type: none"> 1. 入門講義 2. 「教師とは」KJ法と討論 3. 「私と教師——幼稚園」 4. 「私と教師——小学校」 5. 「私と教師——中学校」 6. 「私と教師——高校」 7. 子どもと私（1） 8. 子どもと私（2） 9. 子どもと私（3） 10. デモ授業体験（1） 11. デモ授業体験（2） 12. Moodleによる実習 13. デモ授業体験（3） 13. 討論（1） 14. 討論（2） 15. 最終授業と合評会 	<p>フレッシュマンキャンプの反省と討論。 KJ法を使い、討論します。 各自の体験（覚えている限り）を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 各自の体験を基礎に、自分の理想の教師像をイメージします。 自分と教育への関わりを再検討します。 自分と教育への関わりを再検討します。 自分と教育への関わりを再検討します。 小学生に英語を教える授業を模擬的に行います。 幼稚園児に英語を教える授業を模擬的に行います。 時・場所・環境を超えた学習のチャンスを経験します。 自分の子どもに英語を教える授業を模擬的に行います。 将来の自分の教師像を発表します。 最近の子どもをめぐる種々の事件を考察します。 各自の研修の成果と教員に向けての自分の成長の結果を披露します。</p>			